授業科目 生活環境論

【 担当教員名 】	対象学年	3	対象学科	理学
渡辺 恵子	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要·一般目標:GIO】

障害者や高齢者、また家族を取り巻く生活環境に対して、理学療法士として必要な知識を深めるとともに、地域で行われている生活環境への関わり方を学習する。具体的な症例を設定し、実際に生活環境を整えることを学習する。

【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 生活環境の概念について知る。
- 2. 生活環境に関する施索を説明できる。
- 3. 障害者や高齢者の生活環境を評価できる。
- 4. 住宅改修や必要な福祉機器を選択できる。

回数	授業計画・学習の主題			学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	生活環境の概念について		1, 2	講義
2	生活環境の概念について		1, 2	講義
3	3 障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			講義
4	4 障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			講義
5	5 障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			講義
6	6 実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について			講義
7	7 実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について			講義
8	8 住宅改修,福祉機器			講義
9	住宅改修,福祉機器		3,4	講義
10	10 住宅改修,福祉機器			講義
11	11 住宅改修,福祉機器			講義
12	12 利用者の総合評価			講義
13	13 利用者の総合評価			講義
14	利用者の総合評価		3,4	講義
15	まとめ			
[【使用図書】 <書名> <著者名>	<発行	所>	<発行年・価格 他>
	教科書			
(ルジュ	が は () は (
(20, 9	, MT/			

【評価方法】

参考書

その他の資料

出席日数、小テスト、定期試験

【履修上の留意点】

必要に応じて資料を配布する。